

2026 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ト ラ イ ア イ ズ
代 表 者 代表取締役社長 岩尾 俊兵
(コード 4840 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役 COO 兼 CTO 小林 尚生
電 話 0 3 (3 2 2 1) 0 2 1 1

会 社 名 ア イ コ ム 株 式 会 社
代 表 者 代表取締役社長 中岡 洋詞
(コード 6820 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役 (IR 担当) 榎本芳記
電 話 0 6 (6 7 9 3) 5 3 0 1

株式会社トライアイズとアイコム株式会社との 株式会社 LIMNO の合弁会社化を伴う戦略的資本業務提携に関するお知らせ

株式会社トライアイズ（以下「トライアイズ」といいます。）とアイコム株式会社（以下「アイコム」といいます。）は、それぞれ以下に掲げる 2026 年 9 月 30 日付けプレスリリースにて公表したとおり、株式会社 LIMNO（以下「LIMNO」といいます。）を合弁会社として共同運営することに向けた基本合意（以下「本基本合意」といいます。）を締結しておりますが、本日、LIMNO の合弁会社化を伴う戦略的資本業務提携を行うことについて最終合意に至り、両社の間で資本業務提携契約（以下「本提携契約」といいます。）を締結することをそれぞれ決議しましたので、下記のとおりお知らせします。

- ・ トライアイズについて『株式会社トライアイズとアイコム株式会社との株式会社 LIMNO の合弁事業化に向けた戦略的資本業務提携に関する基本合意のお知らせ』
- ・ アイコムについて『株式会社トライアイズとの株式会社 LIMNO の合弁事業化に向けた戦略的資本業務提携に関する基本合意のお知らせ』を、それぞれご参照ください。

また、本基本合意における資本業務提携として、トライアイズが保有する LIMNO 株式の 49%をアイコムへ譲渡し、トライアイズ 51%・アイコム 49%の保有比率をもって LIMNO を合弁会社として共同運営することを内容としておりましたが、その後の協議において、資本提携の内容として相互に株式を保有することについても合意に至っております。

かかる資本提携の一環としての第三者割当に関する詳細については、それぞれ以下に掲げる本日付けのプレスリリースをご参照ください。

- ・ トライアイズについて『アイコム株式会社との戦略的資本業務提携に基づく第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ』

- ・ アイコムについて『株式会社トライアイズとの戦略的資本業務提携に基づく第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ』

記

1. 提携の目的・背景

トライアイズは、2026年3月から経営体制が一新され、中長期成長「TRIIS 2.0」の下、老舗企業が培ってきた技術、人材及び事業基盤を承継し、最先端の経営科学と情報理工学の活用によって企業価値を高める方針を掲げております。具体的には、投資判断を高度化する「スマートインベストメント」と、承継後の経営改善を支援する「スマートカンパニー化」を一体的に推進しており、かかる方針の一環として、2026年9月15日付け『株式会社 LIMNO の株式取得（子会社等の異動を伴う株式取得、特定子会社の異動）及び株式譲渡契約締結に関するお知らせ』にて公表したとおり、2026年10月1日付けにて LIMNO の発行済株式の全部を取得し、完全子会社としました。

アイコムは、無線通信分野で培ってきた技術開発力、製品開発力及び国内外の販売網を活用し、新たな製品・事業の創出と事業機会の拡大に取り組んでおります。

そのような中、アイコムは、当初から LIMNO のグループ化を検討しており、トライアイズと競合する立場にありましたが、2026年9月18日に両社の経営陣が懇談する中で、LIMNO が有する製造基盤と両社の技術・事業基盤との親和性は高く、3社の強みを組み合わせることで、新規顧客の開拓や新たな量産案件の獲得を通じた LIMNO の持続的な成長につながるものと考え、両社間で協議を続けた結果、共同して LIMNO を運営することが3社にとって有益であると合意いたしました。

LIMNO は、鳥取三洋電機を源流とし、約60年にわたり鳥取の地で培われてきた電気機器の企画・開発・調達・製造・品質管理等の機能を有する製造会社ですが、同社の売上高は2023年9月期223.31億円、2024年9月期205.08億円、2025年9月期168.04億円と3事業年度連続で減少しており、両社は、既存の製造技術・量産能力を新たな受注につなげるため、取引先・サプライヤーからの信用力の一層の向上、新規販路の開拓及び安定的な量産案件の獲得が急務であると認識しております。

本提携は、アイコムの無線通信技術、調達・品質管理の知見及び販売網、LIMNO の設計・製造・量産能力並びにトライアイズの経営改善ノウハウ及び顧問・業務提携・事業開発ネットワークを組み合わせ、製品開発、受注開拓及び事業運営の各面から LIMNO の成長を支えることを目的としております。

本提携を通じ、アイコムの無線技術、LIMNO の製造技術及びトライアイズの業務提携・事業開発ネットワークを組み合わせ、ドローン関連部品、通信モジュール及び周辺機器等の量産案件の獲得を目指すとともに、トライアイズの顧問・業務提携ネットワークを活用して、海外生産から国内生産への回帰を検討する美容家電その他電気機器の ODM・OEM・EMS 案件を LIMNO へ誘致するとともに、両社の顧客・販売ネットワークを活用した販路拡大を進めてまいります。

トライアイズとアイコムとが共同で LIMNO を運営し、各社の専門性を活かした事業開発と透明性の高い経営体制の構築を進めることが、LIMNO の取引先・サプライヤーに対する事業継続性への信頼を高め、LIMNO の製造基盤の維持・発展と 3 社の中長期的な企業価値向上を目指すことが有益であると判断し、本提携契約の締結に至りました。

2. 業務提携（合併事業）の内容

(1) LIMNO の合併会社化

トライアイズが保有する LIMNO 株式のうち 49%をアイコムに譲渡することにより、トライアイズ 51%・アイコム 49%の保有比率とします。

また、LIMNO の運営に関して、以下に掲げる事項を資本業務提携契約において合意しております。

役員構成・ガバナンス	LIMNO の取締役は、その時々において必要と判断される者を会社法の規定に従い選任することとし、トライアイズ及びアイコムは、そのうち各 3 名を指名でき、また、相手方と協議のうえその他の取締役候補を推挙することができることとします。このうち代表取締役は、LIMNO の事業執行能力を重視したうえでトライアイズとアイコムが合意する者としてします。
業務執行	LIMNO の日常的な業務執行は、LIMNO の事業・現場を熟知する役職員を中心に行うことを基本とし、トライアイズ及びアイコムの活動は、株主として適切な監督及び事業支援を行うことに留めることを基本理念とします。
事前承認事項	新株の発行、剰余金の処分、子会社の設立・取得、事業計画の変更、重要な役職員の人事、関係者取引その他の資本業務提携契約に定める一定の重要事項を実行する場合、LIMNO は、トライアイズとアイコムの事前の承認を得なければなりません。

上記のほか、資本業務提携契約において、以下に掲げる事項について合意しております。

① LIMNO 株式の譲渡制限

トライアイズとアイコムは、本提携の有効期間中、相手方の事前の書面による承諾がない限り、自己が保有する LIMNO 株式について、第三者に対して譲渡、担保設定その他の方法により処分してはならない。

② 契約・提携の終了

以下に掲げる事由等が生じた場合、資本業務提携契約及び本提携は将来に向かって終了する。

- ・共同案件が実行されない状態が 6 か月以上継続している場合において、トライアイズ又はアイコムのいずれかが、相手方に対して、3 か月前以上に書面をもって通知したにもかかわらず、共同案件が実行されないとき。

・トライアイズ又はアイコムが保有する LIMNO 株式の全てが相手方に譲渡されたことにより、LIMNO の株主が1名になったとき。

上記のほか、契約締結から5年が経過した場合、トライアイズ又はアイコムは、相手方に対して、6か月以上前に書面をもって通知のうえ、誠実に協議することによって、資本業務提携契約を解約し、かつ、本提携を終了することができる。

(2) 譲渡する LIMNO 株式の数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

異動前の所有株式数	トライアイズ	120,000 株 議決権数 120,000 個／議決権割合 100%
	アイコム	0 株 議決権数 0 個／議決権割合 0%
譲渡株式数	58,800 株（議決権数：58,800 個）	
株式譲渡価額	360,000,000 円	
異動後の所有株式数	トライアイズ	61,200 株 議決権数 61,200 個／議決権割合 51%
	アイコム	58,800 株 議決権数 58,800 個／議決権割合 49%

(3) 合併事業の内容

合併会社としての LIMNO を通じて、以下に掲げる事項について共同で取り組むことに合意しております。

分野	主な取組み
ドローン・無線関連	アイコムの無線通信技術と LIMNO の設計・調達・製造・品質管理能力を組み合わせ、ドローン関連部品、通信モジュール、制御・周辺機器等の企画、試作、認証及び量産を検討します。
美容家電等の国内回帰	トライアイズの顧問・業務提携・事業開発ネットワークを活用し、美容家電その他電気機器の国内生産回帰案件を開拓し、LIMNO での ODM・OEM・EMS 受託につなげます。
販路拡大	アイコム及びトライアイズの顧客・販売・提携先ネットワークを活用し、LIMNO の製品及び受託製造サービスの営業機会を拡大します。
サプライチェーン強化	LIMNO の中長期的な事業方針の明確化、調達・品質・BCP 面の協力等を通じて、取引先・サプライヤーとの関係強化及び安定調達を図ります。
次世代製品・サービス	IoT、無線通信、AI、ロボティクス等を活用した製品・サービスの共同企画及び実証を検討します。

(4) 合併会社（LIMNO）の概要

名 称	株式会社 LIMNO
所 在 地	鳥取県鳥取市立川町 7 丁目 101 番地

代表者の役職・氏名	代表取締役社長 長谷 泰彦
事業内容	タブレット・表示器やIoT モジュールをはじめとした電気機器の企画・開発、製造、販売、修理・保守サービス、コンサルティング並びにソフトウェア・サービス等の企画・開発、制作、販売、修理・保守サービス
資本金	61,000,000 円
設立年月日	1996 年 4 月 1 日
発行済株式数	120,000 株
決算期	9 月 30 日
純資産	1,188,840,554 円（2026 年 7 月 31 日現在）
総資産	7,994,378,463 円（2026 年 7 月 31 日現在）
出資比率 ※	株式会社トライアイズ 51% アイコム株式会社 49%

※ 本日現在、トライアイズが 100%の株式を保有していますが、上記のとおり、合併会社化の一環として、2026 年 11 月 16 日付けで、アイコムに対して 58,800 株（49%）を譲渡します。

3. 資本提携（株式保有）の内容

(1) 資本提携の内容

上記のとおり、トライアイズとアイコムは、戦略的資本業務提携を行うことを決定していますが、LIMNO を合併会社として共同運営することに留まらず、両社の関係を一層強化するための資本提携を行うことにより、LIMNO の取引先・サプライヤーに対する事業継続性への信頼を高め、透明性の高いガバナンスの下で持続的な成長ができると判断し、相互に株式を保有することについても合意いたしました。

具体的には、それぞれが第三者割当による自己株式の処分を行うとともに、相互に相手方が処分・交付する株式を引き受けます。

なお、トライアイズ及びアイコムは、資本業務提携契約において、本業務提携に基づく両社の関係強化を目的とした投資であることに鑑み、本資本提携に基づき自己が保有する相手方の株式について、本業務提携が継続する限り継続して保有し、相手方の事前の書面による承諾がない限り、第三者に対して譲渡、担保設定その他の方法により処分しないことに合意しております。

(2) アイコムが新たに取得するトライアイズの株式の数及び割合（自己株式を除く。）

トライアイズは、資本提携の一環としての第三者割当によって、以下のとおりトライアイズ株式（自己株式）をアイコムに割り当て、アイコムがこれを引き受けます。

割当株式数	発行済株式数に対する割合
91,600 株	1.01%

トライアイズは、上記第三者割当による払込金額（差引手取概算額 96,828,000 円）について、アイコムが交付する自己株式の払込金（98,829,000 円）の一部として充当します（不

足する差額については手元資金をもって充当します。).

かかる第三者割当に関する詳細については、トライアイズによる本日付けのプレスリリース（アイコム株式会社との戦略的資本業務提携に基づく第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ）をご参照ください。

(3) トライアイズが新たに取得するアイコムの株式の数及び割合（自己株式を除く。）

アイコムは、資本提携の一環としての第三者割当によって、以下のとおりアイコム株式（自己株式）をトライアイズに割り当て、トライアイズがこれを引き受けます。

割当株式数	発行済株式数に対する割合
27,800 株	0.19%

アイコムは、上記第三者割当による払込金額（差引手取概算額 96,729,000 円）について、トライアイズが交付する自己株式の払込金（98,928,000 円）の一部として充当します（不足する差額については手元資金をもって充当します。).

かかる第三者割当に関する詳細については、アイコムによる本日付けのプレスリリース（株式会社トライアイズとの戦略的資本業務提携に基づく第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ）をご参照ください。

4. 資本業務提携の当事者の概要

(1) トライアイズの概要

名 称	株式会社トライアイズ
所 在 地	東京都千代田区紀尾井町 4 番 1 号 ニューオータニガーデンコート 8 階
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 岩尾 俊兵
事 業 内 容	老舗企業の事業承継 M&A 及び経営科学・情報科学を活用した グループ企業の経営改革・成長支援
資 本 金	290,906,350 円（2026 年 6 月 30 日現在）
設 立 年 月 日	1995 年 3 月 16 日
大株主及び持株比率 (2026 年 6 月 30 日現在)	チャレンジ 2 号投資事業組合14.36% 池田 有希子8.20% 南壮栄7.18% 岩尾俊兵5.51% DBS BANK LTD4.09%

トライアイズの最近 3 年間の経営成績及び財政状態 （単位：百万円・1 株当たり情報を除く）

連結決算期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期	2025 年 12 月期
純資産	5,149	5,226	4,362
総資産	5,600	5,672	4,969
1 株当たり純資産	651.12 円	660.94 円	550.54 円
売上高	636	961	1,424

営業利益	△8	2	△204
経常利益	227	250	231
親会社株主に帰属する当期純利益	102	194	△423
1株当たり当期純利益	13.10 円	24.95 円	△54.20 円
1株当たり配当金	0.00 円	0.00 円	0.00 円

(2) アイコム概要

名 称	アイコム株式会社
所 在 地	大阪市平野区加美南一丁目 1 番 32 号 (登記上の本店：大阪市平野区加美鞍作一丁目 6 番 19 号)
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中岡 洋詞
事業内容	無線通信機器、ネットワーク機器等の製造、販売
資本金	7,081,220,000 円
設立年月日	1964 年 7 月
大株主及び持株比率 (2026 年 9 月 30 日現在)	井上 徳造 13.80% ギガパレス株式会社 9.91% 公益財団法人アイコム電子通信工学振興財団 6.73% UH Partners 2 第 3 号投資事業有限責任組合 6.00% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） ... 5.47%

アイコムの最近 3 年間の経営成績及び財政状態 (単位：百万円・1 株当たり情報を除く)

連結決算期	2024 年 3 月期	2025 年 3 月期	2026 年 3 月期
純資産	65,745	67,359	73,090
総資産	73,159	73,888	81,974
1株当たり純資産	4,580.77 円	4,693.31 円	5,092.59 円
売上高	37,117	37,468	36,959
営業利益	3,415	3,721	2,913
経常利益	4,416	3,902	3,812
親会社株主に帰属する当期純利益	3,461	2,951	2,665
1株当たり当期純利益	241.19 円	205.63 円	185.69 円
1株当たり配当金	97 円	83 円	75 円

(3) トライアイズとアイコムの関係

資本関係	記載すべき資本関係はありません。
人的関係	記載すべき人的関係はありません。
取引関係	記載すべき取引関係はありません。
関連当事者の該当状況	関連当事者には該当しません。

5. 日程

基本合意に係る取締役会決議日（両社）	2026 年 9 月 30 日
基本合意の締結日（両社）	2026 年 9 月 30 日
トライアイズによる LIMNO 株式の取得日	2026 年 10 月 1 日
本提携に係る取締役会決議日（両社）	2026 年 10 月 30 日
本提携に係る正式契約の締結日（両社）	2026 年 10 月 30 日
自己株処分に係る電子公告の掲載日	2026 年 10 月 31 日（予定）
自己株処分に係る払込期日（両社）	2026 年 11 月 16 日（予定）
LIMNO 株式の譲渡実行日	2026 年 11 月 16 日（予定）
本提携の効力発生日（提携開始日）	2026 年 11 月 16 日（予定）

6. 今後の見通し

(1) トライアイズ

本資本業務提携が業績に与える影響は現在精査中であり、今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

(2) アイコム

本資本業務提携が業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

以上